

現在の経営は、100年に一度といわれる逆風にもたえられる環境にさらされています。

このような経営環境で、IT関連はコストを大幅に削ることを要求されています。

現在のビジネスや業務は、ITなしでの実施は困難です。

つまり、ITのサービスレベルは従来のものを維持しながらのコスト削減を要求されているのです。

大幅なITコスト削減のためには、単一の施策だけでは不十分です。さまざまな施策を複合し、総合的に実施しなければなりません。

ここでは、データ総研の提供している、ITコスト削減のためのサービス群をご紹介します。

## ITコスト削減のポイント

ITコストは次の2つの局面で発生します。

ITコストを大幅に削減するためには、これら両方の局面それぞれに対応策を検討し、総合的な施策を実施しなければなりません。



代表的なコスト削減の施策には、下記のものがあります。

これらを企画・開発、運用・保守の両面でどのように適用するかを考えなければなりません！

1. 重複の排除によるコスト削減

2. 早期化・効率化によるコスト削減

3. 外部流出コストの削減

4. 要員の流動化によるコスト削減

データ総研では、それぞれの局面で、適用できる実績のあるITコスト削減ソリューションを取り揃えています。



## データ総研のITコスト削減ソリューション

ITコスト削減の施策は総合的に実施すべきものですが、各社の事情により、部分的な実施でも十分な効果を得られる場合もあります。

データ総研では、各社の事情を考慮した提案をさせていただきます。

	企画・開発	運用・保守
1. 重複の排除によるコスト削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○EAに基づくアーキテクチャ見直し 業務アプリ最適化アセスメント、 情報システムアーキテクチャ設計</li> </ul>	
2. 早期化・効率化によるコスト削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○マスター統合関連サービス MDMソリューション、MDMアセスメント、 MDM診断</li> </ul>	
3. 外部流出コストの削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○開発の自動化・内製化 WEBアプリケーション開発ソリューション</li> </ul>	
4. 要員の流動化によるコスト削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○開発標準・ガイド策定 要件定義ガイド作成支援、 要件定義策定、標準化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保守プロセス改善 保守プロセスアセスメント データ管理・保守業務改善</li> </ul>

詳細は、各サービスのパンフレットをご覧ください。

お問合せ先:株式会社データ総研 営業担当 TEL:03-5695-1651 / E-Mail:crm@drinet.co.jp

### 株式会社データ総研

代表取締役社長 黒澤 基博

1985年創立。データ設計と標準化に特化したITコンサルティングファーム。データ中心アプローチ(DOA)のパイオニアとして知られる。PLAN-DB®、PLAN-CODE®をはじめとする設計技法や開発方法論をベースに、わが国のリーディングカンパニー約260社を支援。800件を超えるデータ仕様ライブラリを有する。

東京都中央区日本橋小伝馬町4-11サンコービル TEL:03-5695-1651 FAX:03-5695-1656 <http://www.drinet.co.jp>